

令和5年度 年間授業計画

教科：外国語 科目：英語基礎演習 単位数：2

対象学年：第2学年

使用教材	教科書：	Transfer 英語総合演習 コースC (桐原)
	補助教材：	Next Stage, Evergreen

教科（ 外国語 ）の目標

【知識及び技能】	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目（ 英語基礎演習 ）の目標

【知識及び技能】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英検3級以上の力を身に付ける。</li> <li>・大学入試レベルの文法事項を理解する。</li> </ul>
【思考力、判断力、表現力等】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えを表現できるようにする。</li> <li>・大学入試レベルの長文問題を解けるようにする。</li> </ul>
【学びに向かう力、人間性等】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高い目標に向かい、英語学習に取り組む態度を身に付ける。</li> </ul>

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	検定					評価規準	知	思	態	配当時数
		開	読	話[や]	話[発]	書					
<b>単元</b> UNIT 1 コナンドイルと名作探偵 <b>知識及び技能</b> 指導事項 コナンドイルの話を理解し、読解力をつける。完了形を使った文を理解できるようにする。 <b>思考力、判断力、表現力等</b> 教材 日常的な話題や場面を想定して、社会的な話題を題材にして、自分の意見を書くことができるようにする。 <b>学びに向かう力、人間性等</b> 一人1台端末の活用場面 コナンドイルの小説から、自分たちがどのように学びを続けていくか考えようとする。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 指導事項 現在完了・過去完了・未来完了 教材 Transfer, Next Stage 一人1台端末の活用場面 単語調べ、文法調べ等									6	
<b>単元</b> UNIT 2 動物保護の集計 <b>知識及び技能</b> 指導事項 保護犬・猫の畜産している状況を通して、様々な読解力を身に付ける。助動詞を理解し、使いこなせるようにする。 <b>思考力、判断力、表現力等</b> 教材 保護犬・猫の畜産している状況について、自分の考えを表現する。 <b>学びに向かう力、人間性等</b> 一人1台端末の活用場面 保護犬・猫の状況を理解し、問題の解決策を深く考える。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 指導事項 助動詞 教材 Transfer, Next Stage 一人1台端末の活用場面 単語調べ、文法調べ等									6	
定期考査（中間考査）/返却と解説											1
<b>単元</b> UNIT 3 高校の規則 <b>知識及び技能</b> 指導事項 全国の校則の違いを知り、様々な読解力を身に付ける。受動態を理解し、使いこなせるようにする。 <b>思考力、判断力、表現力等</b> 教材 全国の校則の違いについて、自分の考えを表現する。 <b>学びに向かう力、人間性等</b> 一人1台端末の活用場面 校則の大切なところ、問題点について考え、学校生活に活かす。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 指導事項 受動態 教材 Transfer, Next Stage 一人1台端末の活用場面 単語調べ、文法調べ等									6	
<b>単元</b> UNIT 4 ソウの名前募集 <b>知識及び技能</b> 指導事項 ソウの名前がどのように募集され、決定されるかを知り、それを渡し様々な読解力を身に付ける。不定詞を理解し、使いこなせるようにする。 <b>思考力、判断力、表現力等</b> 教材 ソウの名前の決定方法について、自分の考えを表現する。 <b>学びに向かう力、人間性等</b> 一人1台端末の活用場面 自らソウの名前を考え、発表することや、名前についての考えを深める。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 指導事項 不定詞 教材 Transfer, Next Stage 一人1台端末の活用場面 単語調べ、文法調べ等									6	
定期考査（期末考査）/返却と解説											1

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配当時数
			聞	読	話[や]	話[発]	書					
2 学 期	単元 UNIT 5 古代エジプトの化粧	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				6
	知識及び技能	指導事項						知識・技能				
	古代エジプトの化粧について知り、それを通し様々な語彙力を身に付ける。動名詞を理解し、使いこなせるようにする。	動名詞						文法事項を理解している。				
	思考力、判断力、表現力等	教材						思考・判断・表現				
	古代エジプトの化粧について、自分の考えを表現する。	Transfer, Next Stage	○	○	○	○		課題の提出状況。自分の考えを英語で作文することができる。	○	○	○	
	学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面							主体的に学習に取り組む態度			
	古代から現在に至るまでの、化粧について考え、日本や海外との違いを学ぶ。	単語調べ、文法調べ等							ペアやグループなどにおける発表、課題の提出を積極的に行動している。			
	単元 UNIT 6 AIロボットとの面接	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				6
	知識及び技能	指導事項							知識・技能			
	AIロボットについて学び、それを通し語彙力を身に付ける。不定詞・動名詞を使いこなせるようにする。	不定詞、動名詞							文法事項を理解している。			
	思考力、判断力、表現力等	教材							思考・判断・表現			
	AIロボットについて、自分の考えを表現する。	Transfer, Next Stage	○	○			○	課題の提出状況。自分の考えを英語で作文することができる。	○	○	○	
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面							主体的に学習に取り組む態度				
AIロボットについての考えを深め、今後の社会の変化についての考えを深める。	単語調べ、文法調べ等							ペアやグループなどにおける発表、課題の提出を積極的に行動している。				
定期考査（中間考査）/返却と解説								○	○	○	6	
単元 UNIT 7 ブルックリン動物園の奇譚	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				6	
知識及び技能	指導事項							知識・技能				
ブルックリンの動物園の軌跡について知り、それを通し様々な語彙力を身に付ける。分詞を理解し、使いこなせるようにする。	分詞							文法事項を理解している。				
思考力、判断力、表現力等	教材							思考・判断・表現				
ブルックリンの動物園の軌跡について、自分の考えを表現する。	Transfer, Next Stage	○	○			○	課題の提出状況。自分の考えを英語で作文することができる。	○	○	○		
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面							主体的に学習に取り組む態度				
ブルックリンの動物園の軌跡について考え、動物や私たちの生活について深く考える。	単語調べ、文法調べ等							ペアやグループなどにおける発表、課題の提出を積極的に行動している。				
単元 UNIT 8 宇宙博物館「AMOS」のご案内	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				6	
知識及び技能	指導事項							知識・技能				
宇宙博物館AMOSの広告を読み取り、それを通し様々な語彙力を身に付ける。関係詞を理解し、使いこなせる。	関係詞代名詞							文法事項を理解している。				
思考力、判断力、表現力等	教材							思考・判断・表現				
宇宙博物館AMOSの広告を読み取り、自分の考えを表現する。	Transfer, Next Stage	○	○	○	○	○	課題の提出状況。自分の考えを英語で作文することができる。	○	○	○		
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面							主体的に学習に取り組む態度				
宇宙博物館AMOSの広告を読み取り、広告独特の表現についての理解を深める。	単語調べ、文法調べ等							ペアやグループなどにおける発表、課題の提出を積極的に行動している。				
定期考査（期末考査）/返却と解説								○	○	○	1	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	記号時数
			朗	読	話[や]	話[説]	書					
3 学 期	単元 UNIT 9 生態の生態と絶滅の謎	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				6
	知識及び技能	指導事項						知識・技能				
	生態の生態と絶滅の謎について知り、それを通し様々な語彙力を身に付ける。分詞構文を理解し、使いこなせる。	分詞構文						文法事項を理解している。				
	思考力、判断力、表現力等	教材						思考・判断・表現				
	生態の生態と絶滅の謎について、自分の考えを表現する。	Transfer, Next Stage	○	○	○	○	○	課題の提出状況。自分の考えを英語で作文することができる。	○	○	○	
	学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面						主体的に学習に取り組む態度				
	生態の生態と絶滅の謎について考え、環境変化や環境問題について深く考える。	単語調べ、文法調べ等						ペアやグループなどにおける発表、課題の提出を積極的に行おうとしている。				
	単元 UNIT 10 世界一においの強い食べ物	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				6
	知識及び技能	指導事項						知識・技能				
	世界一においの強い食べ物について知り、それを通し様々な語彙力を身に付ける。関係副詞を理解し、使いこなせるようにする。	関係副詞						文法事項を理解している。				
思考力、判断力、表現力等	教材						思考・判断・表現					
世界一においの強い食べ物について、自分の考えを表現する。	Transfer, Next Stage	○	○			○	課題の提出状況。自分の考えを英語で作文することができる。	○	○	○		
学びに向かう力、人間性等	一人1台端末の活用場面						主体的に学習に取り組む態度					
世界一においの強い食べ物について考え、文化の違いやバックグラウンドに関して考える。	単語調べ、文法調べ等						ペアやグループなどにおける発表、課題の提出を積極的に行おうとしている。					
定期考査（期末考査）/返却と解説								○	○	○	1	
											合計	
											70	